

2024-2025

中国四国支部活動報告

鹿児島工業高等学校同窓会
中国四国支部

大雄工業株式会社 祝50周年

中国四国支部名誉顧問 昭和31年電気科卒 田崎義雄さんが代表取締役会長を務める大雄工業株式会社（田崎学社長／山口県周南市大河内）が50周年の節目をお迎えになりました。おめでとうございます。中国四国支部では有志で胡蝶蘭を贈呈しました。新事務所の玄関に飾って来訪者の出迎えに笑顔を創出していると大変喜ばれました。



鹿工同窓会中国四国支部
副支部長 居倉由美子
昭48年工芸科卒
広島県広島市東区在住



代表取締役会長
田崎義雄さん



機械工場



製缶工場



新事務所



ブロック A
山口県





鹿兒島工業高等學校同窓會

中國四國支部

令和6年度 中国四国支部総会及び懇親会

令和六年十月十九日(土)

総会 14:00

懇親会 15:00

アパホテル広島駅前大橋
レストラン「ラ・ベランダ」

鹿工同窓会中国四国支部
(支部長 佐伯克彦 56歳)
広島県安芸郡府中町在住は、令和6年度鹿児島工業高等学校同窓会中国四国支部総会及び懇親会を開催しました。

23名がJR広島駅南口近くのホテルレストランに集いました。



鹿工同窓会中国四国支部
支部長 佐伯克彦
昭61年機械科卒
広島県安芸郡府中町在住



11月1日は「本格焼酎の日」にちなんでイベントが開催されました。

鹿児島県福岡事務所から案内をいただいたので、大雨があがった2日午後、会場に行ってみました。物産コーナーでは、かこしま焼酎、銘菓、さつまあげが販売されていました。奄美大島の音楽やガラポン抽選、沢山の来場者で賑わっていました。

16時頃には、ひろしま鹿児島県人会、塩満和彦会長の音頭で参加者、出店者全員でかこしま焼酎、かこしま茶で乾杯しました。

鹿児島県の観光と本格焼酎まつり

ショチュノバ イベントスケジュール

世界自然遺産の島

奄美シマ唄ライブ

唄者：石井シンタロウ

1 11月1日(金)
17:00~

2 11月2日(土)
15:00~

鹿児島市在住。
奄美シマ唄に出会い独学で2018年奄美民謡大賞大会本選出場。出場後より奄美市の長雲会に参加。唄を中田和子氏、三味線を林康雄氏に師事。現在、島北部の歌い方であるカサン唄を学ぶ為に奄美大島へ通う傍ら、広島県内を中心に演奏活動を行っている。



本格焼酎試飲・販売会

本場・鹿児島から珍しい焼酎を多数販売。なかなか手に入らないあの焼酎に会えるかも。

〈出展〉
焼酎維新館 / 源田酒造 / 大口酒造
白濁酒造 / 小正醸造 ※1日のみ
カワノすり身店(さつま揚げ)/
出水市観光特産品協会(菓子・農産物)/
こだわり工房ひょうたん島(安納芋菓子)

〈ガラポン抽選会〉

2,000円以上お買い上げの方ご参加いただけます。



※2日のみ
MC/DJ.SALLY

1985年モデルとDJキャリアをスタート。R&B、SOUL、HOUSEを中心にPLAY。現在まで九州および中国地方の各有名DISCO、CLUB、ホテル等のディスコイベントでDJ、プロデューサーとして活動中。長年の経験によるディスコにこだわったシャベリを取り入れた独自のDJ&MCスタイルで広島のローカルテレビ、ラジオ番組のレギュラー出演、CMナレーションやブライダルパーティーを初め各種イベントのMC、DJを担当。ひろしま鹿児島県人会理事。鹿児島市市議会出身。



利き酒チャレンジ

鹿児島の3種類の焼酎を飲み比べ。味の違いを楽しんで。

1 11月1日(金)
14:00~

2 11月2日(土)
12:00~

※お酒は20歳になってから。
飲酒運転は法律で禁止されています。

鹿児島PRキャラクター

ぐりぶーの観光ガイド & ダンスステージ

広島から行く、この秋おすすめの鹿児島の観光スポットをご紹介します。

1 11月1日(金)
・12:00~
・16:30~

2 11月2日(土)
・10:00~
・14:30~



令和6年度 第1回 中国四国支部幹事会

11月9日(土) 福山市にある臂奈恵さんS63卒夫妻が営む「割烹よし崇(かつぼうよししたか)」で新年度として1回目の幹事会を行いました。岡山県津山市在住の外園清志さんS50卒とはLINEグループのビデオ通話で繋がりモート参加。10月19日に開催した支部総会及び懇親会を振り返り今後に向けての意見や改善点を認識共有しました。鹿工同窓生のみなさまに喜んでいただけるように良い準備をしていこうと申し合わせました。総会資料の発送印刷の準備、分担も済ませました。また、この一年間の同窓会活動について竹之内薫監事S44M卒からいただいた監査結果に基づく提言をいただきました。メンバーで議論して支部活動をアップ

デートしていくことになりました。幹事会のあとは、福山市近隣在住同窓生も交えて懇親会を開催。令和5年電子機械系卒でラグビー部OBの原天和君も出席してくれて、先月のトピックスを披露してくれ、微笑ましく思いました。田崎義雄支部名誉顧問からは焼酎「森伊蔵」「伊佐美」と長崎文明堂のカステラを差し入れていただきました。郷土かごしまから取り寄せた地鶏、さつまあげとご主人の日本料理を美味しく食しました。楽しく語らい、一年間を労う良い機会となりました。

鹿工同窓会中国四国支部
支部長 佐伯克彦
昭61年機械科卒
広島県安芸郡府中町在住

鹿児島工業高等学校同窓会 中国四国支部 幹事会

県域・職域で同窓生に寄り添った活動実践を積み重ねる。
共感/信頼を獲得して、地域/職域で持続可能な状態を目指す

9.中国四国支部 支部長方針

中国四国9県管轄下、校訓の「精進」「創造」「誠実」をベースに「相互親睦」「母校部活動支援」「新卒者含む若手のサポート」の3本柱で県域、職域の同窓生に寄り添った同窓会活動を実践する。

先輩後輩の繋がりを構築・育成を積み重ね推進リードする中で、鹿工同窓生に共感や信頼が得られ、将来的に持続可能な状態を目指す。



10.令和6年度 活動方針

・新しい生活様式、経済を回しながら日常生活、同窓会活動が求められている。
・引き続き自分と周囲の安全・安心を確保した行動が求められている。
以下の施策に積極的に取り組む、支部長方針で示される姿を実現する。

1. 一年間を総括して効果的な行動/成功体験を共有/認識する。
2. ブロックで緊急性、重要性、実現性の重点志向の同窓会活動を実施する。
3. ブロック、県域主体で同窓生に寄り添った同窓会活動を実践を積み重ねる。
4. 各項実現のため活動経費を充当、使途はリーダーに権限委譲する。
5. 職域連絡/世話人を登録/変更する。
6. 同窓生の共感/信頼をいただき、持続可能な地域/職域コミュニティを実現する
7. 県外支部、本部の総会懇親会出席は交流・知見を得るため出席推奨。出席できない場合は祝意を示す。
今年度は領収証を提出した場合は往復交通費を支給する/宿泊費は個人負担とする。
8. 母校部活動支援は、現地応援は個人判断を尊重。全国大会出場の一部活動へは資金援助は継続する。
部活動激励金は支部内に幅広く呼び掛ける。

11.令和6年度 活動計画

1. 同窓会名簿の最新版管理。住所、携帯番号、E-mail登録、LINE登録の促進
2. 担当エリアの同窓生訪問や郵送を通じて自分の名刺を渡す。手紙や電話、メール、ショートメールをして、携帯電話に登録してもらう。連絡したら返事がもらえる関係構築。
3. 令和7年新卒者の円滑な受け入れと名簿情報登録100%、歓迎会懇親会100%実施
4. 次世代に向けた人材発掘/育成を実践する。(各副支部長、各幹事)
5. 企業単位の連絡係・世話人の選定・動機付け・登録/変更完了。
(最低でも正副代表者2名登録を完了→支部長が委嘱状を送る)
6. ブロック・県域 幹事会の計画実施 3回/年程度 ※UET会議の場合あり
7. 支部幹事会 実施年 4回予定: 3月8日(土)⇒岡山山口、6月14日(土)、8月2日(土)、11月8日(土)⇒福山
8. 令和7年度、中国四国支部総会懇親会の計画立案・準備・実施
(日程: 2025年10月18日(土) 会場: 広島県安芸郡府中町青崎南 レストラン にんじん2F)
9. 中国四国支部 県域中国四国支部 支部だよりの発行…最低2回 1回/半年程度
10. 中長期、同窓会活動・体制の鳥瞰図デザイン(佐伯支部長)



【Dブロック】岡山懇親会の報告

Dブロックでは岡山市で懇親会を開催。岡山在住の同窓生6名が集い、一年間の労をねぎらい来る新年に向けて語り合い交流を深めた。

出席者

昭和43年電気科卒	大園盛隆
昭和44年電気科卒	釜付芳和
昭和44年電気科卒	中原良一
昭和47年定機械科卒	林田一秀
昭和48年機械科卒	畠山耕一
昭和50年電気科卒	外薮清志





全国高等学校駅伝競走大会 鹿児島工業高校陸上部 初出場



男子 駅伝		Start List		SR22		男子 駅伝		Start List		SR 8:1	
第4区		第4区		SR22		第5区		第5区		SR 8:1	
41	石川	喜大	大	41	高橋	功平	鳥栖工	41	高橋	功平	鳥栖工
42	武石	大	大	42	今村	勉人	鎮西学院	42	今村	勉人	鎮西学院
43	豊川	大	大	43	山口	翔太郎	大分東明	43	山口	翔太郎	大分東明
44	一ノ瀬	大	大	44	坂井	映大空来	九州学院	44	坂井	映大空来	九州学院
45	後	大	大	45	城間	映大空来	小松	45	城間	映大空来	小松
46	後	大	大	46	本門	映大空来	鹿児島工	46	本門	映大空来	鹿児島工
47	藤田	大	大	47	山口	映大空来	北山	47	山口	映大空来	北山
48	伊藤	大	大	48	山口	映大空来	東海大札幌	48	山口	映大空来	東海大札幌
49	山口	大	大	49	山口	映大空来	東北	49	山口	映大空来	東北
50	山口	大	大	50	山口	映大空来	水戸学院	50	山口	映大空来	水戸学院



広島県部活動激励 鹿工サッカー部初蹴り

Bブロックでは、令和7年3月卒業内定者 下
 蘭英敏さんとお会いする
 ために母校サッカー部初
 蹴り会に出かけました。
 私も約40年前は伊敷グ
 ラウンドでサッカー部員
 として練習していたので
 里帰り実感の機会になり
 ました。

で会うことができました。
 サッカー部監督で鹿工
 OBの郷田良文先生とも
 お会いして下蘭君を紹介
 していただくことができ
 ました。ここ数年、毎年
 のようにサッカー部から
 新卒者が仲間入りしてい
 ます。先輩を慕って後輩
 が志望するケースもある
 と思うので、これからも
 連携を取っていききたいと
 思います。サッカー部へ
 は活動激励金を花崎君、

野上田君から渡して微力
 ながら母校へ恩返しがで
 きました。

鹿工同窓会中国四国支部
 支部長 佐伯克彦
 昭61年 機械科卒
 広島県安芸郡府中町在住





鹿児島工1年
米永侑悟選手



Bブロックでは、第三十回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会に出場する鹿児島県選手団の一人、母校陸上部の米永侑悟選手を激励応援した。

例年は鹿児島県を純粹に応援するが、今年は、鹿工在校生がエントリーされていることを聞き、開会式、大会当日共に出席し応援した。

開会式の入場の際に、米永選手に対話・激励を

果たすことができた。米永選手は昨年中学生時代に続き2年連続エントリーされている。今年は全国高校駅伝出場の活躍もあり、出走が期待されたが、最終エントリーには至らず、選手サポートに回ることになった。この経験を活かして来年は出走につなげてほしい。

今回の大会に合わせて観戦ガイドを作成して支部内に配った。ひろしま

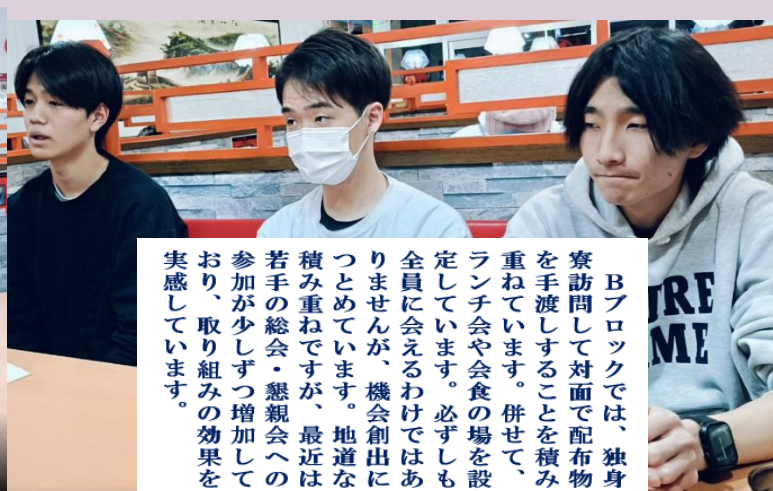
鹿児島県人会にも渡したところ、好評だったので今後も継続して貢献できればと思う。

鹿工同窓会中国四国支部
支部長 佐伯克彦
昭61年 機械科卒
広島県安芸郡府中町在住

【Bブロック】

新卒者含む若手の訪問・会食

Bブロックでは、独身寮訪問して対面で配布物を手渡しすることを積み重ねています。併せて、ランチ会や会食の場を設定しています。必ずしも全員に会えるわけではありませんが、機会創出につとめています。地道な積み重ねですが、最近では若手の総会・懇親会への参加が少しずつ増加しており、取り組みの効果を実感しています。





Bブロック 新卒者3名仲間入り 鹿工OB・OG 9名が広島に集う

鹿工同窓会Bブロックは、四月五日(土)に広島市東区光町の「海の幸 磯の坊」において新卒者歓迎ランチ会を開催した。近隣同窓生に声掛けしたところOB・OG 9名が集い、海鮮料理を食しながら、自己紹介、近況を語り交流を深めた。今回は若手が新卒者の送迎をかつくれた。また、桜満開の平和公園散策などを若手がリードするなど自分たちの受けた恩恵を後輩たちにもたらす動きに接した。企画した立場としては、都合をつけて参加を加え、とても嬉しい感謝したい。これまでの苦勞が報われるような温かい気持ちになり、これからの励みになる。

今春、広島県には新卒者6名が仲間入り。



三井化学 岩国大竹工場とマツダ、デイスコ マニファクチャリングに入社した3名が出席。昨年会社事情で参加できなかった1名を加え、彼らの門出を祝った。参加者が自己紹介、同窓会の状況紹介に加えて法令順守、安全と健康は最優先など経験や事例を紹介・アドバイスした。微力ではあるが、入社間もないこのタイミングに寄り添って声掛け・アドバイスを積み重ねていきたい。今秋はJ.R.広島駅近くで中国四国支部総会・懇親会を予定している。一緒に肩を組んで校歌を声高らかに唄おうと申し合わせて閉会した。

中国四国支部長 佐伯克彦

昭和61年機械科卒





鹿工同窓会 中国四国支部

Aブロック(周南会場) ランチ会のご報告

実施日: 2025年4月6日(日) 11:00-13:00

会場: 中国料理 敦煌(とんこう) 山口周南店

山口県周南市毛利町3-15

【出席者】7名

田崎 義雄 S31 電気科卒/周南市在住 支部顧問

救仁郷 平蔵 S43 土木科卒/周南市在住

居倉 由美子 S48 工芸科卒/広島市東区在住 副支部長

福田 義盛 S52 機械科卒/光市在住 Aブロック幹事

高田 和輝 R02 工業化学系卒/周南市在住

川邊 湧大 R03 工業化学系卒/周南市在住

佐伯 克彦 S61 機械科卒支部長/広島県安芸郡府中町在住

鹿工同窓会Aブロックは、四月六日(日)に山口県周南市の中国料理店においてランチ会を開催した。近隣同窓生に声掛けしたところOB・OG7名が集い、中国料理を食しながら近況を語り交流を深めた。特に新型コロナ感染症が流行したタイミングに仲間入りした出光興産に入社した若手2名には、新卒者歓迎会が出来ていなかったで、この日が初対面となった。企画した立場としては、交代勤務の中、都合をつけて参加してくれたことは、とても嬉しい感謝したい。これまでの苦労が報われるような気持ちになった。

今春、山口県防府市の航空自衛隊防府南基地と三井化学 岩国大竹工場に新卒者2名が仲間入りした。今回は会社事情で参加できなかったが、時期が来れば、対話できると確信している。微力ではあるが、入社間もないこのタイミングに寄り添って声掛け・アドバイスを積み重ねていきたい。今秋は広島市で中国四国支部総会・懇親会を予定している。一緒に輪を形どり校歌を声高らかに唄おうと申し合わせて閉会した。

中国四国支部長 佐伯克彦
昭和61年機械科卒

桜満開の山口周南に 鹿工OB・OGが集う



日本リーグ男子ソフトボール 第1節 選手激励

四月十一日から十三日にかけて広島県尾道市御調ソフトボール球場において日本リーグ男子ソフトボール第一節が開催された。国内有力なチームが集結、3日間に渡り集中開催された。この大会には全国の鹿工ソフトボール部OB8名も参加している。

大会3日目の13日、鹿工同窓会中国四国支部は広島県府中市在住の昭和63年建築科卒 臂奈

恵（ひじ）ななえ事務局次長が三年連続で球場を訪れた。当日は前日夕方からの降雨の影響もあり、グラウンドコンディション不良で試合開始時間が大幅に遅れた影響もあり、予定していたすべての鹿工OB 激励には至らなかったが、中国四国管内の愛媛ウエスト所属の藤田魁皇選手とジェイテクト所属 宇宿雅哉選手をはじめ、複数の鹿工ソフトボール部OBと対話激

励、差入飲料を手渡して激励を果たすことができた。ジェイテクトには、今年から眞茅大翔選手も移籍した。微力ながら、できる範囲で協力して支えていきたい。

鹿工同窓会中国四国支部 支部長 佐伯克彦 昭61年機械卒／広島

ブロック C 広島県

JAPAN MEN'S SOFTBALL LEAGUE				
日本男子ソフトボールリーグ 2025開催地				
JAPAN SOFTBALL LEAGUE	第1節	第2節	第3節	第4節
	4/11-4/13	5/31-6/1	8/29-8/31	10/11-10/12
1 SAGAダイワアクト	広島	鹿児島	三重	熊本
2 Honda	広島	鹿児島	三重	熊本
3 トヨタ	広島	福岡	三重	富山
4 平林金属	広島	福岡	三重	富山
5 日本エコシステム	広島	鹿児島	高知	富山
6 デンソー	広島	鹿児島	高知	富山
7 ジェイテクト	広島	福岡	高知	熊本
8 旭化成	広島	鹿児島	三重	熊本
9 三重ヴェルデウィン	広島	福岡	三重	富山
10 高知バシフィックウェーブ	広島	福岡	高知	熊本
11 埼玉県庁クラブ	広島	鹿児島	高知	富山
12 大阪桃次郎	広島	鹿児島	高知	富山
13 豊田自動織機	広島	福岡	三重	富山
14 大阪・堺グローバル	広島	福岡	三重	富山
15 山口水産	広島	鹿児島	三重	熊本
16 愛媛ウエスト	広島	福岡	高知	熊本
17 熊本嶋田クラブ	広島	鹿児島	三重	熊本
18 安川電機	広島	福岡	高知	熊本
決勝トーナメント11/8-11/9 大阪府堺市				



愛媛ウエスト 藤田魁皇選手



ジェイテクト 宇宿雅哉選手



ジェイテクト 眞茅大翔選手



【Bブロック広島】新卒者 歓迎ランチ会

鹿工同窓会中国四国支部Bブロックは、四月二十日(日)に広島市安佐北区の「台湾料理 福吉順高陽店」において中国電力ネットワーク(株)に就職した電気技術系 宮永心優さんの新卒者歓迎ランチ会を開催した。中国電力南原研修所は広島市最北部に位置する。交通アクセスも悪く早いタイミングでのサポートは急務と感じていたので実施できて安堵した。

台湾料理を食しながら、親元を離れた生活、新入社員研修中の近況など聞いた。

鹿工同窓会中国四国支部の概要や活動状況説明に加えて、この時期の新卒者歓迎会の意味を伝えた。法令遵守、安全と健康は最優先など経験や事例を紹介・アドバイスした。

今秋10月18日(土)はJR広島駅南口近くの「ぶあいそ博多離 広島

猿猴橋店」で令和7年度中国四国支部総会・懇親会を予定している。みんな肩を組んで校歌を声高らかに唄おうと再会申し合わせた。

鹿工同窓会中国四国支部

支部長 佐伯克彦
昭61年機械卒／広島

ブロック
B

広島県



鹿工同窓会中国四国支部Cブロックは、四月二十九日(祝・火)に愛媛県松山市の「ホテルマイステイズ松山・瀬戸内バルLA TERRAZZA」において(株)濱崎組に就職した建築系卒 川田原結穂さんの新卒者歓迎ランチ会を開催。中国四国支部唯一の女性新卒者で、静岡県で行われた集合新人教育を終えて松山市に戻った早いタイミングでの開催は急務であり実施できて安堵した。川田原結穂さんは静岡のお土産の駿河湾の桜えびを買って持参してくれる優しい区気遣いのできる子で、

約2時間半かけて移動して対面したことが報われる瞬間だった。オーダーバイキング料理を食しながら、親元を離れた生活、新入社員研修中の近況、母校や部活動弓道部の様子を聞くなど対話を重ねた。自分も建築卒なので当時との大きな変化・進化を感じ取ることができた貴重な機会となった。

Cブロックでは福山市で懇親会も計画している。今秋10月18日(土)はJR広島駅南口近くの「ぶあいそ博多離 広島猿猴橋店」で令和7年度中国四国支部総会・懇親会を予定している。みんな肩を組んで校歌を声高らかに唄おうと再会申し合わせた。

鹿工同窓会中国四国支部
事務局次長 臂奈恵
昭63年建築科卒
広島県府中市在住



5月4日(日)、休暇を利用して蒜山(岡山県真庭市)方面にドライブに出かけました。早朝に出発して約2時間半かけて移動、令和6年卒の日高凱斗さんの勤務する蒜山ホースパークを訪ねました。日高さんは在校時にかごしま国体優勝、昨年、佐賀県で行われた国民スポーツ大会の馬術競技で優勝するなど活躍している。

予想以上に広大であることに驚きました。当日は好天に恵まれ、沢山の観光客や乗馬体験の人々で溢れかえっていました。そんな中、鹿児島から来ている日高君と会いたいと申し出たところ快く対応して下さい、初対面、

広島から持参したお土産を手渡し激励を果たすことができました。

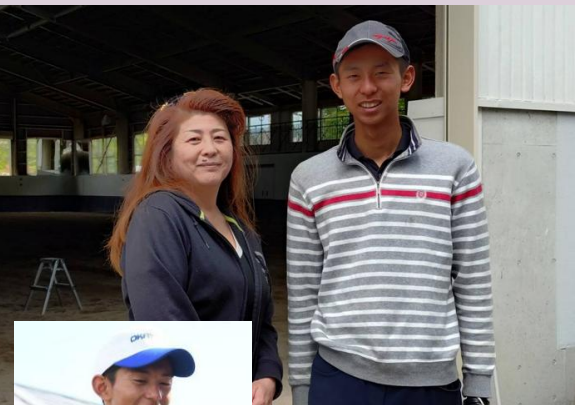
卒業して約一年経つものの、中国四国支部としては、遠方故に中々ケアできていなかったのですが、家族旅行と抱き合わせて、勇気を出して一歩踏み出して本当に良かったと思える瞬間でした。

日高さんによると、現在蒜山ホースパークには引退したG1優勝経験のある競走馬(競馬好きにはたまらないと思います)をはじめ、約80頭の馬のお世話、乗馬体験など馬にかかわる仕事をしている。併せてトップを目指して馬術競技のトレーニングに励んでいる。観光シーズン対応、馬術大

会の運営など繁忙期も長く、この一年間でお正月に一回だけしか帰省していないとのこと。大好きな馬たちに囲まれて充実したときを過ごしている様子が伝わってきました。「同窓会から文書等を送ってもらっていますが、行事に参加できずにスママセン」とも。

最後は「オリンピック出場を目指して頑張れ!応援しているよ」と激励して別れました。

鹿工同窓会中国四国支部
事務局次長 臂奈恵
昭63年建築科卒
広島県府中市在住



西村陽介さん(平成 19 年電子機械系卒)の営むパン店「ル・グラン・バロン」 訪問ご報告

5 月 11 日(日)、山口県周南市にお住いの中国四国支部名誉顧問 田崎義雄先輩(S31 電気科卒)が西村陽介さん(平成 19 年電子機械系卒)の営むパン店「Le Grand Ballon(ル・グラン・バロン)」を訪問しました。この日は 14:00Close だったが、仕込み作業に従事しながら約 10 分程度を割いていただき対話できた。第一印象は温和人柄が感じとれた。開業後、約 5 年経過。結婚後、三人の子供に恵まれて周南市に根を下ろしているとのこと。次は、できれば奥様にもお会いして挨拶したい。パン購入目的で再訪問したいと伝えた。周南市近隣在住の同窓生にも紹介して鹿工 OB の繋がりを広げていきたいと述べられました。



西村陽介さん
(H19M卒)

ブロック
A
山口県

店主 西村陽介さん(鹿工 OB 平成 19 年電子機械系卒)
パン店「Le Grand Ballon(ル・グラン・バロン)」

当初高校を卒業後は岡山県倉敷市の企業(JFE)に就職、のちに退職。
長年の夢であったパン店開業の夢に向けて一念発起。
福岡、フランスで修業したのちに妻の出身地である周南市に開業。
2020 年 11 月に山口県周南市大字徳山新堀 6676-1 の地にオープン。

パン店「Le Grand Ballon(ル・グラン・バロン)」
山口県周南市大字徳山新堀 6676-1
TEL: 0834-34-1623
営業時間 9 時～17 時(売り切れ次第終了)。
月曜・火曜定休。月 1 回日曜の休店日あり。



中国四国支部名誉顧問
田崎義雄さん



令和6年度 第2回 中国四国支部幹事会

5月10日(土)、割烹よし崇(広島県福山市笠岡町)において、令和6年度第2回中国四国支部幹事会を開催した。各県からリモート参加含む8名が出席した。

昨年十一月に示された方針に基づき各ブロックの活動状況や共有事項の連絡、今秋の支部総会にむけての準備状況等、説明・審議・報告した。

特に各ブロック活動報告では、勇気を以て一歩踏み出す行動が幾つか見られた。見習うべきところ、気づき、学びを共有し参加者の財産になった。

ここ数年は、新卒者を含む若手サポートに精力的に取り組んでいる。その成果もあり、会社後輩の送迎やアドバイス・サポ

ートに積極的に参加する若手協力者が増えてきている。支部総会や懇親会への若手参加・リピート参加も増えてきている。努力が報われていることに小さな喜びを感じている。愚直に活動を積み重ねて行きたい。

幹事会の後には、近隣在住や出張中の同窓生含めて懇親会を行った。日本料理と鹿児島島から取り寄せたさつま揚げ、地鶏刺し、しめさば、焼酎をいただきながら語り合い楽しいひとときを過ごした。

鹿工同窓会中国四国支部
支部長 佐伯克彦
昭61年機械科卒
広島県安芸郡府中町在住

